

神奈川県立相模原養護学校における学校運営協議会開催結果

本校の学校運営協議会を次の通り開催しました。

審議会等名称	令和4年度 神奈川県立相模原養護学校 第3回学校運営協議会	
開催日時	令和4年11月21日(月) 13:45～15:15	
開催場所	相模原養護学校 実習棟 2階 縫製室	
出席者	学校運営協議会委員 5名、本校職員:事務局 5名	
次回開催予定日	令和5年3月6日(月)	
問合せ先	神奈川県立相模原養護学校 副校長 比留川はるか 電話 042-778-0818 FAX 042-778-4957	
下欄に掲載するもの	議事録	公開を概要とした理由
審議・会議経過 【学校運営協議会 (学校評価部会)】	<p>※(事務局) 本日の日程・配付資料の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校長挨拶 ・2学期の教育活動の様子(副校長から、写真や学校ホームページをもとに説明) ・欠席者のご意見記入用紙の確認 ・第2回学校評価部会を受けて資料2をもとに、ホームページの改善、公開研修会や学習会の活用、教員の多忙感・疲労感の実態把握や環境等の改善について説明 <p><協議(意見等)></p> <p>○学校評価の流れ及び中間評価について(副校長より資料3をもとに説明)、質疑応答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・評価について、客観的な評価ができるとよい。事業所であれば数値化できるが、学校ではなかなか難しいと思うが、できたことが〇〇%のような形式なら、できるのではないかと。また、数値化した方が、設問もよりシンプルになるのではないかと。 ・保護者アンケート、教員アンケートには「わからない」の解答欄があってもよいのではないかと。また保護者アンケートには自由記述欄がそれぞれあるので、教員向けもあつたほうがよいのでは。 <ul style="list-style-type: none"> ➡教員にはアンケートの他にも、学部反省などで意見を集約する場がある。 ・橋本高校として今年度も体育祭、文化祭を分教室と一緒にやることができよかつた。また教員同士でも、二校学び合い研修会を、相模原養護学校の先生を講師に行い、大変参考になった。今後もインクルーシブ教育を進めるにあたって、必要な生徒への支援を、養護学校の先生が持つノウハウを参考にさせていただきたい。 ・ホームページのLIFEについて、この形式だと、たとえば行事がいつ行われたのかわかりづらい。例えば学部ごとになっていた方がわかりやすいのではないかと。ホームページを作るにあたっては、保護者がどんなことを知りたいかなどの意見が反映させるとよい。どのくらい見ているかなども含めて、保護者にアンケートをとることも考えられる。またTOPページには、今、学校で起きていること、たとえば学習発表は高等部入学者選抜のことがあるとよいのではないかと。ホームページの作成にあたっては、情報担当者だけにまかせるのではなく、他の教員の意見も反映できるとよい。 <ul style="list-style-type: none"> ➡企業ではホームページの更新は、どのくらいの頻度で行っているのか? ・伝えたいことがある時に更新することが多い。あと、学校新聞「つなぐ」の発行が2か月に1回だと、A4版1枚では足りないのではないかと。内容も、誰に向けて発信したいのかを考えるとよい。 ・「つなぐ」は内容としてはホームページと同じなのか? <ul style="list-style-type: none"> ➡ホームページの方が先に掲載されている。 ・それなら、「つなぐ」に「詳しくはホームページをご覧ください」などの表記があるとよいのではないかと。ホームページのQRコードを掲載するのもよい。また「つなぐ」のバックナンバーも見られるとよい。 <ul style="list-style-type: none"> ➡「つなぐ」のバックナンバーはすでにホームページから見られる。学校関係者評価について、保護者アンケートの書式も含めて、本日いただいた意見をもとに検討していく。 <p>○第1回切れ目ない支援部会報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援連携グループリーダーより、資料にもとづいて説明が行われた。 <p>○閉会(学校長より)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本校ももうすぐ創立50年になるが、地域との双方向の関係づくりはまだまだであるとを感じる。これからも開かれた学校づくりを進めていきたい。今後も皆様のご協力をお願いしたい。 	